

第 1 1 回

大井川「白羽山はばたきの森」に集う会

総 会

開催日 平成 23 年 4 月 17 日(日)

場 所 川根本町 はばたきの家にて



写 真 山小屋落成を喜びあう様子



22・8・1
 山小屋外壁の
 塗装されました。
 完成！
 よかったですね。

22・8・1
 鎌の刃研ぎ
 実習。
 山田会員の指導
 により、今後は、
 一段と切れ味
 するとい鎌が
 のぞめます。



8月28～29日
 研修会。今回の参加者は
 25人と、10年間で最高。
 内海会員のご尽力も
 あり、高い所へも
 行ってまいりました。
 南アルプスは、大井川と
 育むところですよ。

総 会 次 第

1. 開 会

2. あいさつ

3. 議 事

- * 第1号議案 平成22年度事業報告承認の件
- * 第2号議案 平成22年度収支決算承認の件 - 監事監査報告 -
- * 第3号議案 役員選出及び承認の件（任期2年）
- * 第4号議案 平成23年度事業計画（案）承認の件
- * 第5号議案 平成23年度収支予算（案）承認の件
- * そ の 他 平成23年度実行委員選出

4. 閉 会



〔第1号議案〕

平成22年度事業報告について

1. 平成22年度の会の活動

- (1) 会員の募集 4月～3月
 (2) 「白羽山はばたきの森」育林作業 4月～3月
 (3) 「白羽山はばたきの森体験会」 企画、運営 8月～9月、11月
 (4) 拠点づくり、「はばたきの森」「彩の森」「大井川を育む森」 4月～3月
 「山小屋」昨年度工事（四阿）に続き、第2期工事（外壁）3月～8月（完成）
 ⑤ 会報の発行～ホームページ開設 はばたきの森 ニュース、3回発行
 ⑥ 平成22年度活動記録

開催日	項 目	摘 要	参加人数
4月11日(日)	総会。第1回育林作業。山小屋落成式。	生長記録調査、	21名
5月16日(日)	源流部自然の森観察会（寸又川千頭ダム迄、国有林）	春の森づくり県民大作戦参加。13年前に植えた寸又峽の森の様子を見学。	19名
6月13日(日)	第2回育林作業。下草刈り作業実施。コナラ林の虫害対策の実施。	21名 3ヶ所の下草刈りは大変な労力を要したが全て終了。	
7月25日(日)	山小屋塗装、第1回下塗り。河村、沢本両夫妻、	が頑張る	6名
8月1日(日)	山小屋塗装、仕上げ塗りにて1年弱の小屋作りが全て完了。		17名
8月28~29日	研修会、大井川最上流部探訪、赤石発電所、田代ダム、二軒小屋見学、	千枚岳、荒川岳登山、内海会員による井川山林の歴史学習 他。	25名
9月12日(日)	森づくり体験会実施。第4回育林作業。地元小中学生参加0も	一般参加者も加わり下草刈りは大きな成果となる。	22名
11月7日(日)	森の感謝祭準備会。植樹100本の位置確認と支柱立て。他。		6名
11月14日(日)	森の感謝祭。第5回育林作業。秋の森づくり県民大作戦参加。	30名 “鹿に強い森”をテーマにレンゲツツジ100本、ミツマタ100本植樹。	
12月12日(日)	予定の正月、クリスマス飾り作りは中止。		
1月16日(日)	新年会。参加者意見交換会。終了後懇親会。島田市五平にて		17名
2月27日(日)	3月13日予定植林場所検討と防護柵点検。		6名
3月9日(水)	浜松市県西部育種場へ苗木を持ちに出かける。139本		5名
		ドウダンツツジ10本、サザンカ30本、ツバキ10本、ウメモドキ20本、モミジ20本、テンダイウヤク20本など。	
20日(日)	第6回育林作業、苗木139本に加え諸田会員が種から育てた椽3本を		
		植樹。雨が少なく心配したが当夜半から雨降りとなり一安心。	19名

今年度総参加人数 214名、内一般参加者20名

[第 2 号 議 案]

平 成 2 2 年 度 収 支 決 算 に つ い て

1 収 入 の 部

単 位 円

科 目	決 算 額	備 考
会 費	84,000	2,000×42名
助 成 金	432,837	しずぎんふるさと環境保全基金 100,000 県緑化推進協会 32,837 " 300,000
雑 収 入	53,932	寄付金 森徹夫様, 北條彰一郎様 20,000 感謝祭参加費 500×29名 14,500 預金利息 42 山小屋協力金 1名 3,000 研修会会費より(保険料, 雑費) 16,390
前 期 繰 越 金	210,626	
計	781,395	

2 支 出 の 部

科 目	決 算 額	備 考
事 務 費	13,140	通 信 費
事 業 費	288,086	保険料 32,271 会報代金 (18~22号) 9,000 資材費 198,315 イベント費 48,500
山小屋 建設費	328,249	第2期工事 外壁工事(完成)
雑 費	19,560	緑の募金 10,000 送金手数料 11回 1,920 土産代 7,640
計	649,035	

差 し 引 き 132,360 円 次 年 度 繰 越 金

[第 3 号 議 案]

平 成 23 ～ 24 年 度 役 員 改 選 に つ い て

役 職	氏 名	担当実行委員月日
会 長	小沢節子	別紙参照
副 会 長	加藤千尋	"
	澤本 廣	"
	諸田讓治	"
監 事	杉山千之	"
	小柳 徳二	"
会 計	大村浩美	"
事 務 局	北島 享	"
実 行 委 員	別紙参照	

協 働 行 政 機 関

県 (志太榛原 農林)	石川智博、浅井弘喜	森林整備課担当
町 (川根本町)	鈴木浩之、横畑和哉	産業課林政担当

根 本 訓 徳

地 主	鈴木みつ子	森林所有者
-----	-------	-------

[第4号議案]

平成23年度事業計画(案)について

1. 平成23年度の会の活動予定

- | | |
|------------------------------------|--------|
| (1) 会員の募集 | 4月～3月 |
| (2) 「白羽山はばたきの森体験会」 企画、運営 | 4月～11月 |
| (3) 「白羽山はばたきの森」の拠点づくり | 4月～3月 |
| (4) 椎茸栽培への学習実践 | 4月～3月 |
| (5) 賛助会員の募集と勉強会、環境学習への取り組み | 4月～3月 |
| (6) 情報活動 ホームページ、会報 | 4月～3月 |
| (7) 平成23年度活動予定 *印は森づくり県民大作戦として実行予定 | |

4月17日 総会。午前中に会計監査他。標準木生育調査。3ヶ所の森視察。

以下大まかな計画です。

- * 5月22日(日) フィールド整備、コナラ消毒、自然の森観察会(鹿食害状況視察)
実行委員(澤本廣, 鈴木伸朗, 河村はな, 福井直雄)
- 6月 5日(日) 第1回 下草刈り、 予備日 6月12日
実行委員(杉山千之, 杉山厚吉, 鈴木みどり, 畠中多作)
- ~~7月～8月~~ 研修会
7月23, 24日(土, 日) 実行委員(栗敏明, 杉本清, 木村哲, 小柳徳二)
- 9月11日(日) 森づくり体験会 メーン下草刈り。 予備日 9月18日
実行委員(諸田讓治, 加藤千晶, 河村喜弘, 松原富雄)
- * 10月23日(日) 自然の森観察会(寸又川源流部、国有林内秋の原生の森林探訪)
実行委員(嶋嶋宏, 内海登, 山内誠, 山田栄一)
- * 11月13日(日) 森の感謝祭。 フィールド整備 木工教室(木の名前を吊す)
実行委員(塩沢邦夫, 大石幸雄, 澤本英子, 山内訓斗)
- 12月11日(日) 除伐。正月飾り、クリスマス飾り作り、予備日 12月18日
実行委員(加藤篤子, 清水克輝, 榎田川徳次, 瀧美敏)

平成24年

- 1月22日(日) 新年会及び学習会
実行委員(高橋徹生, 志村弘一, 北島孝)
- 3月12日(日) フィールド整備。作業道作り他。
実行委員(加藤千晶, 大村浩美, 古屋嘉一, 杉浦寛次)
- 8月21日(日) ハンデ作り、バーベQ
実行委員(チーム塩沢)

(役員会)年数回

[第 5 号 議 案]

平成 23 年 度 収 支 予 算 (案) に つ い て

1 収 入 の 部

科 目	予 算 額	備 考
会 費	90,000	2,000円×45名
助 成 金	100,000	県緑化推進協会
雑 収 入	27,640	雑収入
繰 越 金	132,360	
計	350,000	

2 支 出 の 部

科 目	予 算 額	備 考
会 議 費	5,000	
事 務 費	30,000	通信費, 事務諸費
事 業 費	300,000	保険料, イベント費, 資材代金, 他
雑 費	15,000	雑費
計	350,000	

* 各科目間の流用はできるものとする。

(付 帯 決 議)

本日の決議事項中の権利義務に関しない、軽微な事項の修正及び違算誤字の訂正は会長に一任するものとする。

*備品一覧表（平成23年3月31日現在）

備品名	前年残数	本年増減	所有数	備考
下刈り鎌 (大)	14	0	14	
(中)	10	0	10	
草刈り鎌	20	0	20	
十字鍬	20	0	20	
刈払機	4	0	4	F.S.Cより
チェーンソー	1	0	1	"
兼帯	4	0	4	
カケヤ	3	0	3	
救急箱	1	0	1	
ヘルメット	60	0	60	F.S.Cより
(帽子)	(60)	(50)	(110)	会員所持 " 会員他分配